

校長だより 「校長室からこんにちは」 No. 7

コミュニティ・スクール 太宰府東小学校 校長 河野 美保 令和 5 年 11 月 1 日 (水) 発行



玄関先を飾る
寄せ植えです。

東っ子ふれあい祭りへの参加ありがとうございました!

28日(土)は「東っ子ふれあい祭り」でした。今回は、4年ぶりの開催ということで、少し縮小して開催しました。本校の特徴は、名前に「ふれあい」という言葉
↓「ポケットゲーム」(地域の方の運営)が入っているとおり、保護者、地域の方が子どもたちを中心にして、



皆、笑顔になるということではないでし
↓ストラックアウト(東ヶ丘ジュニアの運営)



ようか。その名の通り、地域民生委員の方々や社会体育で頑張っている「東ヶ丘ジュニアソフトボール」「星ヶ丘ガッツ」のチームの皆様、おやじの会、そして、PTA 本部、交流委員の皆様が一堂

に会して、祭りを盛り上げてくださいました。ブースの運営をし

てくださった皆様、本当にありがとうございました。また、本校卒業生が所属し、五条台区を中心

↓ひもくじに遊ぶ子どもたち(星ヶ丘ガッツの運営)



に盛り上げてくださいました。ワークショップまで行っていただき、子どもたちも和太鼓のリズムを楽しんでいました。この日までチケット準備やお金の集金、ブースに必要な道具や品物の準備等に関わっていただいたPTAの方々に感謝申し上げます。あの2時間の子

どもたちの笑顔が私としても嬉しかったです。

また、今回、6年生にブースの運営、片付けを担ってもらいました。6年生にとって、とても大変だったでしょうが、進んで活動してくれました。この6年生の姿に成長を感じ、とても嬉しかったです。

また、参加してくださった保護者の皆様にもご協力いただき、ありがとうございました。

↓焼きそばを焼いているおやじの会の皆様



↓フェイスペイントを行う6年生



↓シュシュの作り方を教える6年生



↓飲食ブースを手伝う6年生



↓スライムを作る子どもたち



↓太鼓のたたき方を教わる子ども



学校でも地域でも「歩き方」について気を付けていきます！

今、学校では「廊下歩行」についての取組を行っています。学校施設での「廊下の右側を歩こう」という目標は、昔も今も継続して呼びかけている課題です。私が子どもの頃も、そんな呼びかけや先生方の注意喚起が行われていたのを思い出します。「ふれあい祭り」で学校に来校いただき、お気づきの方もいらっしゃるかと思いますが、各クラスでコーンに呼びかけのプレートをかけて、皆に意識付けを図っているところです。このコーンのお蔭で、子どもたちはずいぶんと気を付けて歩いている様子が見られます。この姿を誉めつつ、習慣化できるようにつないでいきたいと考えます。

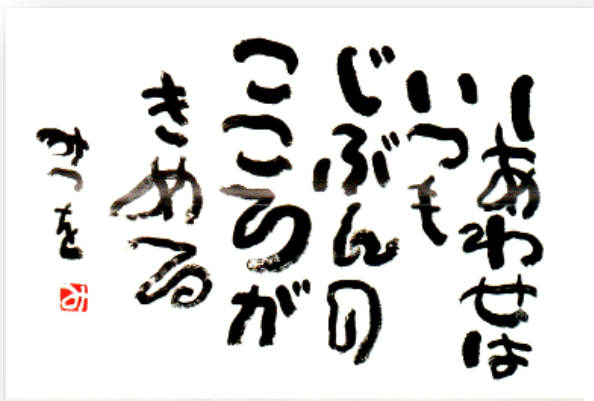
↓1年生が作成した呼びかけカード



このように、学校では廊下歩行に気を付けている子どもたちですが、先日、地域の方から次のようなお電話をいただきました。「東ヶ丘バス停近くを歩いているものですが、太宰府東小学校の子どもたちが歩道いっぱい広がって歩いていて、非常に困っている。」とのことでした。お電話をいただいたのが、16時頃でしたので、15時45分に下校した4年生から6年生の担任から話をしてもらっています。学校での廊下歩行と同じように、地域でも道路の通り方について気を付けてくれるものと、信じています。廊下も道路もいろいろな方が使うものです。「自分もまわりの人も大切に」するために、自分の行動を見直していきましょう。

保護者の皆様、地域の皆様、お声かけと見守りのほどよろしく願いいたします。

<ティーブレーク>～最近、嬉しかったこと～



先日、以前の職場の同僚の結婚式でご挨拶する機会があり、右に載せている相田みつをさんの詩を引用し話をしました。

先々週、東京への出張があり、東京国際フォーラムでの研修に参加する機会を得ました。東京国際フォーラムには、相田みつを美術館があります。時間を見つけて、相田みつを美術館で作品を鑑賞することができました。

一見、ひらがなばかりで簡単に書けそうな文字に見えますが、相田さんが筆にも墨にも魂を込めて書いていることが分かり、またまた好きになりました。